

1 事業概要

事務事業名		南信濃観光施設管理事業		課名	観光課	事業No.	219
				会計	一般会計		
				事業区分	経常	実施区分	継続
				開始	H18	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画			飯田市観光振興ビジョン			
				遠山郷観光戦略計画			
法令・例規等							
事業目的	対象	南信濃地区内の産業観光関連施設					
	意図	施設の適切な管理運営					

2 事業内容

29年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	観光施設の長寿命化や観光客の満足度及び利便性の向上により誘客につながる改修工事を適切に実施しました。平成29年度は、かぐらの湯源泉ポンプ分解点検整備工事、かぐらの湯熱交換プレート修繕他15件の修繕を実施しました。		観光施設管理業務委託料				12,681	
			観光施設維持管理費				8,021	
			観光施設借地料				3,873	
			観光施設整備工事費				7,614	
			観光施設修繕料				5,380	
			道の駅連絡会負担金				70	
その他の経費				187				
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	平成32年度 実績
	観光関連施設の維持管理		施設	26	26			
	観光施設工事施工数		件	3	1			
	観光施設修繕施工数		件	22	16			
29年度 決算 (千円)	予算額		38,482	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		37,826	(そ)南信濃温泉スタンド使用料 215千円 (そ)諸収入 934千円				
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	1,149					
一般財源		36,677						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	4	20	4	38,482	37,826	南信濃観光施設管理費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	・観光施設利用者の快適な利用を図るため、各施設の維持管理に努めてきましたが、建物や施設の経年劣化による修繕が今後も発生することが予想されます。
上記の課題解決のための有効策	・建物、施設の経年劣化の状況を把握し、計画的な維持管理、修繕等が必要です。
次年度に向けての取り組み	・各施設の現状を的確に把握し、快適な利用環境を維持するため、計画的に修繕、工事等を行います。